



2013年3月25日
イオン北海道株式会社
イオンディライト株式会社

ビジネスを通じた社会貢献活動 買物カゴの洗浄を通じた就労支援について

イオン北海道株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：柴田 祐司、以下「イオン北海道」）は、4月より、イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：中山 一平、以下「イオンディライト」）に委託している買物カゴ洗浄サービスを通じて、障がい者の方を対象とした就労移行支援および就労継続支援を行う社会福祉法人 愛和福祉会 ^{かける}ワークス翔（以下、「ワークス翔」）に買物カゴ洗浄を発注することにより、障がい者の方への就労支援に対する協力を開始いたしますのでご案内申し上げます。

イオンディライトは、イオングループを中心とした約660の小売店舗に向けて買物カゴ洗浄サービスを提供し、協業先の洗浄センターにて月間約90万個の買物カゴを洗浄しています。また、同サービスを通じた知的障がい者の方の雇用創出を目的に全国7箇所の知的障がい者授産施設に買物カゴ洗浄を依頼しています。洗浄センターでは、ルミテスターとよばれる雑菌調査器により洗浄効果を分析し、その結果を月次でお客さま（小売業者）に報告することで、お店にご来店されるお客さまが安心してお買物を楽しんでいただけるよう、買物カゴの衛生品質の維持・向上に取り組んでいます。

このたび、ワークス翔は、買物カゴ洗浄を就労支援事業のひとつとして、北海道が実施する平成24年度障がい者自立支援対策推進費補助 障がい者自立支援基盤整備事業の大規模生産設備整備として補助金制度を活用し、3月27日に月間10万個の買物カゴの洗浄が可能な洗浄センターを開設いたします。

イオン北海道は、道内で展開する31店舗で使用している約4万個の買物カゴの調達・管理を一元化し、このたびワークス翔が開設する洗浄センターへ買物カゴの洗浄を委託してまいります。

イオン北海道、イオンディライトの両社は、ワークス翔の洗浄センターへの業務委託により事業活動を通じた社会貢献を実施していくとともに、今後も北海道の地域社会発展のための取り組みを推進してまいります。

【ご参考 障がい者支援施設（洗浄センター）開所式について】

（日時）3月27日（水）11時より12時まで

（場所）札幌市東区北42条東18丁目3-1 ワークス翔

■ 本リリースに関するお問い合わせ

イオン北海道株式会社 総務部 TEL 011-865-4120

イオンディライト株式会社 ディライトコミュニケーション部 TEL 043-351-2563